

## 各部会の開催状況について

第7次埼玉県地域保健医療計画の推進に当たり、本協議会に3部会（1ワーキンググループ）を設置し、事業ごとの医療提供体制の取組について協議。

部会名	開催（予定）日	主な議事・検討状況
救急医療部会	<b>【第1回】</b> 令和元年 9月13日  <b>【第2回】</b> 令和元年10月17日	○第三次救急の現状と課題について - 「第三次救急の現状と課題」をとりまとめ、新たな救命救急センターが担うべき役割と機能について整理  ○新たな救命救急センターの指定について - 対象病院がプレゼンテーションを実施し、指定の是非について議論
災害時医療WG	<b>【第1回】</b> 令和元年11月18日	○災害拠点病院の指定について - 災害拠点病院の移転に伴う再指定を協議  ○埼玉県災害時医療救護基本計画の策定について - 県地域防災計画及び医療計画に基づく災害時の医療救護活動に係る基本計画案について議論
周産期医療部会	<b>【第1回】</b> 令和元年 9月10日  <b>【第2回】</b> 令和元年12月12日	○県医師確保計画について - 同計画のうち「産科における医師確保計画」について議論  ○周産期医療機関の役割について - 地域における周産期医療の中心である「地域周産期母子医療センター」の役割を明確化し、認定の目安について議論
在宅医療部会	<b>【第1回】</b> 令和元年 9月19日  <b>【第2回】</b> 令和元年12月26日 (予定)	○入退院支援ルール標準例作成の検討① - 医療・介護従事者が顔の見える関係を構築するためのツールの一つとして入退院支援ルールが必要な背景、医療と介護の連携の現状・課題について整理  ○入退院支援ルール標準例作成の検討② - 埼玉県入退院支援ルール標準例（案）、作成する地域単位の考え方、進め方について議論

**埼玉県地域保健医療計画推進協議会  
救急医療部会名簿**

12名（敬称略）

任期：令和元年8月22日～令和3年8月21日

所 属	職 名	氏 名	備 考
埼玉県済生会支部	支部長	原澤 茂	日本病院会埼玉支部長 （二次救急医療機関） 県地域保健医療計画推進協議 会委員
戸田中央総合病院	理事長	中村 毅	全日本病院協会埼玉支部長 （二次救急医療機関）
埼玉県医師会	常任理事	桃木 茂	埼玉県医師会
埼玉医科大学 総合医療センター	高度救命救急センター長	澤野 誠	高度救命救急センター （三次救急医療機関）
さいたま赤十字病院	副院長 高度救命救急センター長	清田 和也	高度救命救急センター （三次救急医療機関）
深谷赤十字病院	副院長 救命救急センター長	金子 直之	三次救急医療機関
防衛医科大学校病院	救命救急 センター長	池内 尚司	三次救急医療機関
川口市立医療センター	診療局長	直江 康孝	三次救急医療機関
獨協医科大学 埼玉医療センター	救命救急 センター長	松島 久雄	三次救急医療機関
埼玉医科大学 国際医療センター	救命救急 センター長	根本 学	三次救急医療機関
自治医科大学附属 さいたま医療センター	救命救急 センター長	守谷 俊	三次救急医療機関
川口市保健所	所長	岡本 浩二	市保健所

## 災害時医療WG 委員名簿

15名（敬称略）

所 属	職 名	氏 名	備 考	病院所在 二次保健 医療圏
川口市立医療センター (基幹災害拠点病院)	診療局長	直江 康孝	・救急医療部会部会員(新規予定) ・統括DMAT	南部 (川口市)
埼玉県医師会	常任理事	登坂 薫	・災害担当常任理事	
さいたま赤十字病院 (地域災害拠点病院)	高度救命救急 センター 救急部長	田口 茂正	・埼玉県災害医療コーディネーター ・統括DMAT	さいたま (さいたま市)
埼玉医科大学 総合医療センター (地域災害拠点病院)	高度救命救急 センター 講師	福島 憲治	・埼玉県災害医療コーディネーター ・統括DMAT	川越比企 (川越市)
草加市立病院 (地域災害拠点病院)	救急科部長	南 和	・地域災害医療コーディネーター ・統括DMAT	東部 (草加市)
深谷赤十字病院 (地域災害拠点病院)	救急部 第一救急部長	長島 真理子	・地域災害医療コーディネーター ・統括DMAT	北部 (深谷市)
日本赤十字社 埼玉県支部	救護・講習課長	永瀬 公彦		
埼玉県薬剤師会	常務理事	齋藤 修一	・災害対策委員会委員長	
埼玉県看護協会	専務理事	村木 京子		
県立 精神保健福祉センター	センター長	関口 隆一	・DPAT統括者	県央 (伊奈町)
済生会川口総合病院 (地域災害拠点病院)	小児科主任 部長	大山 昇一	・埼玉県災害時小児周産期リエゾン 運用協議会会長	南部 (川口市)
さいたま赤十字病院 (地域災害拠点病院)	腎臓内科 部長	雨宮 守正	・埼玉県透析災害医療コーディネーター	さいたま (さいたま市)
埼玉県消防長会 比企広域消防本部	警防課 警防課長補佐	野澤 康洋	・埼玉県消防長会救急部会長の消 防機関	
本庄保健所	所長	遠藤 浩正	・埼玉県保健所長会 ・DHEAT体制整備検討ワーキング 会議座長	
さいたま市	保健福祉局 保健部 地域医療課長	中村 梨絵子	・市町村	

# 埼玉県地域保健医療計画推進協議会 周産期医療部会名簿

18名（敬称略）

任期：令和元年8月22日～令和3年8月21日

所 属	職 名	氏 名	備 考
埼玉医科大学総合医療センター	センター長	セキ 関 博之 (産科)	総合周産期母子医療センター
埼玉医科大学総合医療センター	副センター長	カベ 加部 一彦 (新生児科)	総合周産期母子医療センター
さいたま赤十字病院	産婦人科部長	ナカムラ 中村 マナブ (産科)	総合周産期母子医療センター
埼玉県立小児医療センター	新生児科部長	シミズ 清水 マサキ (新生児科)	総合周産期母子医療センター
川口市立医療センター	部長兼周産期センター長	アシダ 芦田 タカシ (産科)	地域周産期母子医療センター
深谷赤十字病院	婦人科部長	タカハシ 高橋 サチオ (婦人科)	地域周産期母子医療センター
埼玉医科大学病院	診療部長	クニカタ 國方 テツヤ (新生児科)	地域周産期母子医療センター
独立行政法人国立病院機構 西埼玉病院	副院長	イシイ 石井 ケンジ (産科)	地域周産期母子医療センター
さいたま市立病院	院長補佐(兼)小児科部長	サトウ 佐藤 セイジ (新生児科)	地域周産期母子医療センター
済生会川口総合病院	小児科部長	オオヤマ 大山 ショウイチ (小児科)	地域周産期母子医療センター
自治医科大学附属 さいたま医療センター	センター長	タカギ 高木 ケンジロウ (産科)	地域周産期母子医療センター
独立行政法人国立病院機構 埼玉病院	小児・周産期母子センター部長	カミマキ 上牧 イサム (小児科)	地域周産期母子医療センター
獨協医科大学埼玉医療センター	センター長	タカクラ 高倉 サトシ (産科婦人科)	地域周産期母子医療センター
埼玉県医師会	昭和産婦人科院長	タカハシ 高橋 シゲオ (産科)	※部会長 一般産科
埼玉県医師会	高橋レディースクリニック 非常勤医師	トチギ 栃木 フイチ (産科)	一般産科
埼玉医科大学総合医療センター	副センター長	ウチダ 内田 ミエ子 助産師	総合周産期母子医療センター
さいたま赤十字病院	看護師長	アイザワ 相澤 マリ 看護師	総合周産期母子医療センター
埼玉県助産師会	牧岡マタニティハウス代表	マキオカ 牧岡 ハルミ 助産師	助産所

## 埼玉県在宅医療部会 構成員名簿

【部会員：11名】

(敬称略)

所 属	職 名	氏 名	備 考
一般社団法人 埼玉県医師会	副会長	湯澤 俊	部会長
一般社団法人 埼玉県医師会	常任理事	廣澤 信作	
一般社団法人 埼玉県医師会	地域包括ケアシステム 推進委員会 委員	三谷 雅人	
独立行政法人国立病院機構 東埼玉病院	院長	正田 良介	
一般社団法人 埼玉県歯科医師会	理事	藤野 悦男	
一般社団法人 埼玉県薬剤師会	副会長	斉藤 祐次	
一般社団法人 埼玉県訪問看護ステーション協会	会長	三塩 操	
一般社団法人 埼玉県介護支援専門員協会	相談役	野呂 牧人	
東松山市	健康福祉部長	今村 浩之	
蓮田市	健康福祉部 在宅医療介護課長	森上 和代	
埼玉県	草加保健所長	長棟 美幸	

【特別委員：4名】 入退院支援ルール標準例の作成に係る検討の際に出席

所 属	職 名	氏 名	備 考
社会福祉法人 清幸会 行田市機能強化型 地域包括支援センター緑風苑	管理者	栗原 幸江	主任介護支援専門員
吉見町健康推進課 (地域包括支援センター)	主幹	安孫子 敦子	保健師、主任介護支援 専門員、精神保健福祉 士
さいたま赤十字病院	相談支援課長 看護師長	小野島 圭子	
本庄市児玉郡医師会 在宅医療連携拠点	コーディネーター	大沢 由美子	看護師